

秘密保護法案って？

戦争への入り口法案に反対！

国民への身辺調査をするの？

「秘密」に携わる人物が漏えいする恐れがないかを調べる「適正評価」として、身辺調査を行うとしています。その対象は、軍事や原子力などに関わる民間人も対象となりえます。また、本人だけでなく家族や父母、子ども、兄弟、配偶者の親族、同居人も対象としています。

米国が求めてきたもの？

米国は米軍と自衛隊の一体化や、日本との武器の共同開発が進むなか、自らの軍事情報が日本から漏れることを懸念し、これを防ぐ措置（罰則強化など）を繰り返し要求してきました。2000年秘密保護の法整備を要求。05年両政府間で「秘密保護の追加的措置は軍事協力のために不可欠」と合意。07年軍事情報包括保護協定を締結。これにより罰則を強化。

日本版NSC設置法案とは？

首相と防衛相、外相、内閣官房長官の4人を中心とする「国家安全保障会議」で、軍事・外交・安全保障などの「重要事項」を審議する軍事司令塔をつくるものです。いわば、アメリカと一体で戦争を行う体制に向けてホワイトハウスと首相官邸を結び、戦争の作戦決定を迅速化する仕組みです。秘密保護法案と合わせて成立すれば、およそ国民の生命・安全のためとはいえない「国家安全保障会議」「国家安全保障局」が暴走する危険性は十分にあります。

戦争は秘密から始まる

そもそも秘密保護法案は全く必要ありません。そもそも「秘密保護法案」のねらいは、アメリカ政府の要求に応じて日本国民の目・耳・口をふさいで「海外で戦争する国」作りをすすめることにあるからです。

憲法違反の「秘密保護法案」は絶対に阻止しなければなりません。

反貧困キャラバン和歌山集会 「人間らしい生活と労働の 保障を求めて」

11月19日（火）午後6時30分～
プラザホープ4F

講師 小久保悦郎氏

和歌山県労働者福祉協議会
073-422-7039

児童女性会館の休館 について

児童女性会館が、倒壊又は崩落の危険性が高いとの耐震診断の結果を受け、26年4月より休館します。その後は取り壊し、子どもや母親が使える施設として再構築していくことになっています。

（男女共生推進課）